

現本庁舎の課題

①行政機能の分散配置

市民サービスの低下を招く要因の一つとなっている。

②来庁者への配慮不足

来庁者が、安全で分かりやすく、快適に利用していただくための配慮、設備などが不十分。

③施設・設備等の老朽化

現本庁舎は竣工から45年を経過しており、施設や設備の老朽化が進行している。

④狭隘な執務室

本庁舎へ配置する職員の増加に伴い執務室が狭隘化し、打合せスペース、会議室が不足している。

⑤災害発生時への備えや環境への配慮の不足等

- ・ 庁舎の浸水対策
- ・ 省エネ対策、創エネ設備
- ・ 業務の効率化に向けた技術の導入
- ・ 窓口でのプライバシー保護
- ・ 業務情報に係る安全対策（窓口から執務室内が見渡せる）